

旭エリア

スポット

明木の恩人の記念碑は近隣住民の手で花が絶えぬように管理されている

・ 怪力無双の彦六と又十郎の石碑

・ 江戸初期、怪力無双の彦六と又十郎は萩城築城の際の石積の功によって毛利公より褒美をいただくことになりましたが、個人的な褒美は断り、明木の民の税金免除を申し出て許されました。以降二人を「明木の恩人」として今に至るまで讃えられています。

・ 明木の古戦場というところに二人の功績を讃える石碑があります。そしてこの石碑の真向かいにある家のお爺ちゃんがチューリップ、マリーゴールド、サルビアを石碑のすぐそばにある花壇に植え、冬季以外はお花が絶えぬよう管理しています

